

地震で破損した 太陽電池による感電防止について

破損した太陽電池に光が当たっている場合、パネルや電線の接続部、架台等は、触れると感電するおそれがあります。

がれきの撤去作業等を行う際は、以下の点にご注意下さい。

1. 素手で触れない。触れる際は、乾いた軍手やゴム手袋をする。
2. 周囲に注意を呼びかけ、むやみに近づかない。
3. 撤去する際は、段ボールやブルーシートで覆う。
4. 撤去した後は、放置せず、市町村の指示にしたがって下さい。
5. 夜間など日射がない時も、同様の作業を行う。

感電のおそれがある太陽電池発電設備の処理について不明な点があれば、
経済産業省までお知らせ下さい。

[問い合わせ先]

経済産業省 商務流通保安グループ 電力安全課

電話 (03) 3501-1742 (直通)